

草津市立
高穂中学校
学校だより

R3(2021). 4. 28

高穂の丘

～判断力・あいさつ力・挑戦力を高めよう～

【校訓】



新年度が始まって3週間が過ぎました。

春の温かさに包まれて、皆さん一人ひとり、気持ちも新たに新年度を迎えたことでしょう。そして、「新学年ではこんなことに挑戦してみよう。これだけは大切に続けてやってみよう。」など、様々な決意をしていることでしょう。新年度が始まって3週間が過ぎました。

新年度にあたり、始業式・入学式で、皆さんに本年度に大切にしてほしい5つの目標をお伝えしました。

1. 自分自身を大切にするとともに、周囲に対して常に思いやりの心をもつこと。
2. 授業に集中し、学んだ内容を応用・発展させるとともに、読み解く力を高めること。
3. 課題の解決に向けて、互いに学びを深める学習集団をつくること。
4. 地域の一員として社会貢献に努めること。
5. 健康で安全安心な生活に必要な関心や意欲、態度を高め、互いに協働すること。



本校の校訓である「思索・友愛・創造」のもと、本年度、「判断力・あいさつ力・挑戦力」を高める過程で、この5つを、是非、大切にしてください。皆さんにとって、この1年間が大きく飛躍する年になることを期待しています。今は、健康で安全に日々を過ごせるよう互いに協働していきましょう。

さて、昨年度は、新型コロナウイルス感染症の流行禍で、年度当初から学校生活の中で行事や授業形態などに様々な制限がありました。加えて、毎日の検温、マスク着用、細やかな手洗い、うがい、消毒、換気など、今ではその一つひとつが「当たり前」のようになってきています。これらの一つでもおろそかにすると不安になることもあるのではないのでしょうか。私たちの日常の「当たり前」や「普通」ということは、常に変化するものだということを強く実感する一年間でした。そのような中で、「あれもしたい。これもやってみたい。」ということがなかなか思うようにできなかったこともあったでしょう。それでも、置かれた環境下で、授業規律を守り、思いやりの心をもって学校生活を送ることができたのではないのでしょうか。本年度も、いかに身の回りの「当たり前」が変化しようとも、引き続き、自分のことはもちろん、周りの人の健康・命を相互協力によって守っていく一人ひとりです。また、コロナ禍での新しい生活様式に順応していく中で、いじめや偏見、差別を許さず、是正していく姿勢を大切にしていきたいと思います。そして、この学校だよりのテーマにも掲げましたが、高穂の丘で、「判断力・あいさつ力・挑戦力」を高める学校風土をつくっていきましょう。



